

四				三		二				一						問題			
(四)	(三)	(二)	(一)	(二)	(一)	(四)	(三)	(二)	(一)	(六)			(五)	(四)	(三)		(二)	(一)	
イ	ア	文	あいむかいたるに	<p>(例) 筆者は、自分の行為の因果関係が明確に見えない状態で、自分の欲求を抑えてまで将来世代の利益を考へることの難しさが問題だと述べている。私は漂流物のストローが海の生物に与える害を知って生活を見直したので、因果関係がわかることは確かに重要だと思う。</p>	<p>I (例) つねに移動する生活であるために必要以上に物を所有しない</p> <p>II (例) 持ち物を運ぶ必要がなく「自分の物」をどンドン蓄積できる</p>	ウ	<p>(例) 言葉が身体から引き離され劣化しない情報に変えられた文字によるコミュニケーションではなく、信頼関係をつくる身体化されたコミュニケーションをする時間。</p>	ウ	時間	4	3	1	<p>(例) 私は職場体験で働くことの意義を学びました。</p>	ア	イ	1	1	1	正
3	2	2	1		4	4		3	4	3	2	各2		2	各2	2	2	2	各2
8				8		12				22						配点			